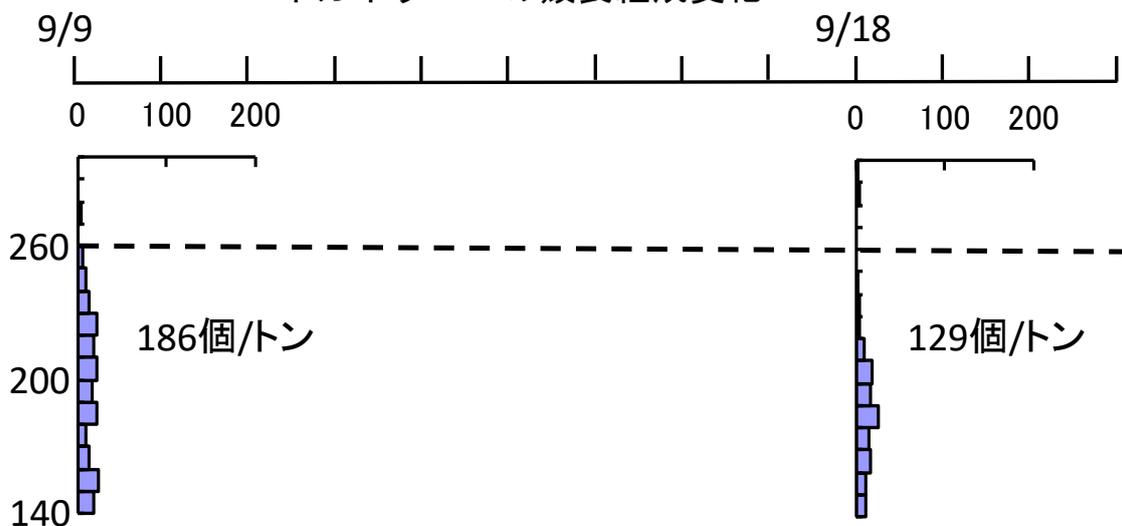


◎サロマ湖付着生物ラーバ出現状況

サロマ湖4地点で付着生物のラーバ調査を行いました。

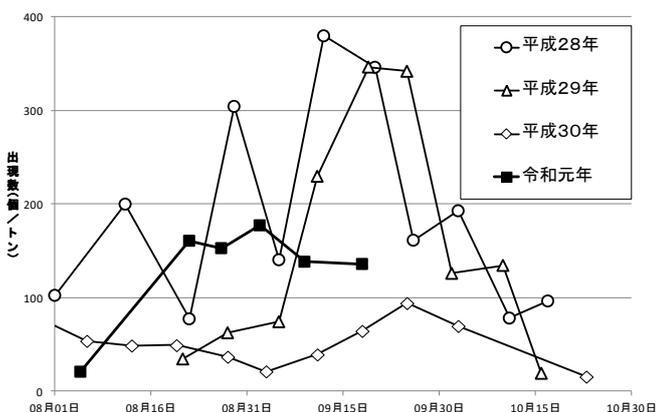
その結果、イガイ（シュリガイ）ラーバは180~190ミクロンを中心に平均で129個/トン出現しており、前回（186個/トン）よりやや減少していました。付着サイズのラーバは3.7個/トン出現していました。

イガイラーバの殻長組成変化

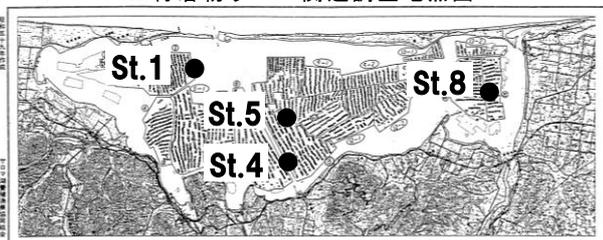


ホヤ類（エボヤ、ユウレイボヤ、ザラボヤ）のラーバは平均で136個/トン出現しており、前回（138個/トン）とほぼ変わりませんでした。

ホヤ類の出現状況



付着物ラーバ関連調査地点図



付着物ラーバの出現状況

	St. 1	St. 4	St. 5	St. 8	平均
140 ~ 150	2.2	19.0	18.3	0.0	9.9
150 ~ 160	8.8	8.2	25.6	0.0	10.6
160 ~ 170	8.8	16.3	36.5	0.0	15.4
170 ~ 180	6.6	24.5	25.6	0.0	14.2
180 ~ 190	2.2	19.0	54.8	22.0	24.5
190 ~ 200	2.2	8.2	11.0	44.0	16.3
200 ~ 210	2.2	8.2	7.3	54.9	18.2
210 ~ 220	0.0	10.9	3.7	22.0	9.1
220 ~ 230	0.0	5.4	7.3	0.0	3.2
230 ~ 240	0.0	2.7	0.0	11.0	3.4
240 ~ 250	0.0	0.0	3.7	0.0	0.9
250 ~ 260	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
260 ~ 270	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
270 ~ 280	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
280 ~ 290	0.0	0.0	0.0	11.0	2.7
290 ~ 300	0.0	0.0	3.7	0.0	0.9
合計	33.2	122.4	197.1	164.8	129.4
200μ m以上	2.2 6.7%	27.2 22.2%	25.6 13.0%	98.9 60.0%	38.5 29.7%
260μ m以上	0.0 0.0%	0.0 0.0%	3.7 1.9%	11.0 6.7%	3.7 2.8%
ホヤ類	49.8	224.6	148.8	120.9	136.0